



水産情報速報版

H19. 8. 1 No.1238
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行 = 指導部 漁政課
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

1. 平成 19 年度県密漁防止対策協議会委員会・幹事会開催

本会では 7 月 5 日、県水産会館において県密漁防止対策協議会委員会、幹事会を開催しました。会議では、西川会長の挨拶に続いて平成 18 年度の密漁の状況報告等が、清水海上保安部警備救難課大江課長、御前崎海上保安署和田次長、県警察本部生活環境課高橋課長補佐、県水産資源室町田専門監からそれぞれ行われました。

このうち和田次長から、「グループで密漁をしているものは解明が難しい。また、密漁で獲ったものを販売している店もあり、密漁という行為に認識が希薄である。さらなる啓発活動の拡充を」と述べられました。

そのほか町田専門監から、「県の平成 18 年度の漁業取締指導件数は 158 件(昨年 169 件)あったが、遊漁者による浜名湖のアサリ採捕の違反は、18 件(昨年 55 件)と減少し、取締りの成果が出ていると思う、また、平成 19 年の漁業法改正による罰則強化によって違反に歯止めがかかれば」と述べられました。

続いて、平成 18 年度事業報告、19 年度事業計画について審議し、いずれも原案どおり可決承認されました。引き続き行われた幹事会では、密漁防止啓発看板の設置や講習会の開催等、本年度実施する事業の具体的な内容について協議されました。

2. アカザエビの食材評価検討会開催

- 県水産技術研究所 -

県水産技術研究所(大石恒治所長)では 7 月 9 日、焼津市との共催でアクアスやいづ(焼津市)において、県、焼津市、焼津漁協、本会、水産流通加工関係者等約二十名の参加のもとアカザエビの食材評価検討会を開催しました。

アカザエビ類はスキャンピ等の呼び名で知られており、世界的に人気のある食材で、日本に生息するアカザエビは、銚子沖から日向灘の水深 200m ~ 400m の砂泥底に生息し、駿河湾ではエビ籠、底曳き網で秋から春にかけて漁獲されています。

検討会は、初めに同研究所深層水研究室岡本一利主任研究員から、アカザエビの卵から稚エビまでの人工飼育に成功し、さらに駿河湾深層水がアカザエビの飼育に有効であるとの説明がありました。続いて、駿河湾深層水で約 100 日間蓄養した成体アカザエビ(駿河湾産)の食材としての価値を検討するために、蓄養物と輸入冷凍物スキャンピが、それぞれカルパッチョ、スープ、グリル、ワイン蒸に調理され参加者に提供されました。試食した参加者からは、輸入冷凍物に比べ、蓄養物の食感、食味について高い評価がありました。

この取り組みは、アカザエビの旬というものが薄れてしまう恐れがある反面、現在冷凍物だけになる夏場にも活魚の出荷が可能になり、焼津の新たな地域資源として期待が持たれています。

3. 平成 19 年度天草共販第 4 回入札会開催される

本会では、7 月 25 日賀茂出張所において天草共販の第 4 回入札会を開催しました。4 回までの取扱累計は数量 105,096 kg、本数 4,215 本(前年比 41,762 kg、1,674 本増)、取扱金

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

額 106,854 千円(同 5,440 千円増)、平均単価 10,167 円(同 5,845 円減)となりました。

なお、今回の入札結果は次のとおりです。

入札数量：32,089 kg(1,288 本) 取扱金額：32,209 千円 平均単価：10,037 千円(10 kg 当たり) 最高入札額：13,980 円(10 kg 当たり) 生産地 = 八木沢、銘柄 = 晒一

4. おさかな料理コンクール作品募集中

- 県おさかな普及協議会 -

県おさかな普及協議会(西川徳市会長)では、県下の高校生を対象に「第 3 回イキイキ高校生おさかな料理コンクール」を開催し、ユニークでセンス溢れる魚料理のレシピを募集しています。

これは、本県に漁獲される水産物の再認識とその付加価値の向上を図ることを目的に実施されるほか、食育活動の一環として、水産物の調達、調理、盛付けをするなど、一連の作業により魚に触れながら、生産から消費までの体感の機会を提供するものです。

応募要項は、次のとおりです。

応募テーマ：「さかな大好き！私のヘルシーレシピ」 応募条件： 応募資格 = 県内の高校生 材料 = 県内に水揚げされる魚介類及び海藻類を主材料として使用する 材料費 = 3 千円以内 調理時間 = 1 時間以内 条件内容 = 4 人分に分けて盛り付け、器などは各自持参する 応募方法 = 在籍する学校を經由して応募する 締切：平成 19 年 9 月 10 日(月)必着 賞及び副賞：最優秀賞(1 点)・副賞(7 万円相当額の旬の水産物)、優秀賞(1 点)・副賞(5 万円相当額の旬の水産物)、優良賞(2 点)・副賞(3 万円相当額の旬の水産物)他 問合せ：県おさかな普及協議会(県漁連漁政課内) : 054-254-6011

5. 密漁防止対策イベント実施される

- JF 全漁連 -

去る 7 月 29 日、JF 全漁連(服部郁弘会長)では、南伊豆町漁協、静岡県密漁防止対策協議会などの協力を得て、密漁防止の理解と啓発を図るために「海辺のルールを知って、楽しく磯遊びをしよう」と題したイベントを南伊豆町大瀬海岸で開催しました。

イベントには、県東部地区から小学生とその保護者約 40 名が集まり、初めに、JF 全漁連密漁防止等推進委員の田中克哲氏から漁業法に定義された漁業対象魚種や静岡県漁業調整規則に定められた漁具、漁法の制限事項などについて説明を受けました。

そして磯観察時の注意事項を受けた後、田中氏及び県水産技術研究所伊豆分場の鈴木分場長ほか職員 3 名に引率されて磯へ入り、そこに生息する生物の解説を受けながら採集しました。採集した生物は、一ヶ所の水槽に集められその生態や採捕したり持ち帰ったりしてはいけないアワビ、サザエなどについて詳しく説明を受けました。採集した生物をすべて海に戻し、イベントは無事終了しました。

このような体験を通じ、海のルールを知って頂くだけでなく、密漁への認識を深めてもらい、浜の 準 監視員的な役割を担ってもらえるようになることが期待されます。

6. 本会人事異動のお知らせ

本会では次のとおり職員の人事異動を発令しました。(カッコ内は旧役職)

7 月 2 日付 総務担当参事兼総務部長 田中平八(総務部長) 8 月 1 日付 焼津事業所長 安藤徳一郎(購買部長兼資材課長) 購買部長兼資材課長 宮崎直樹(焼津事業所長) 清水給油所(嘱託) 杉山幸雄(清水給油所兼漁連丸)

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう